

# 新たな森林保全システムの実施状況について

## 人工林（用材林）対策

### 施業集約化の促進

■森林所有者から経営委託を受けた林業事業者（森林組合等）による施業集約化に対する支援

#### ○森林整備地域活動支援事業（H24～、H24 予算 5,800 千円）

- ・森林組合が森林所有者から委託を受けて行う森林経営計画の作成や施業集約化のための活動（地元説明会の開催、森林調査、境界確認等）に対して支援（定額補助）。

#### ○森林環境保全直接支援事業（H24～、H24 予算 49,010 千円）

- ・森林所有者や森林所有者から委託を受けた森林組合等が行う、森林経営計画に基づく間伐や路網整備に対して支援（最大 68%の補助）。

### 地域材の産地形成化

■計画的な間伐・安定的な木材供給による地域材の産地形成化に対する支援

#### ○林業活動促進地区認定制度（H24年4月～）

- ・森林所有者、地元自治会、森林組合、製材事業者等が連携し、森林経営計画に基づく計画的な間伐や、安定的な木材供給、地元材のブランド化に取り組む地区を府が認定、当該地区を重点的に支援。  
⇒認定地区：和泉市全域 今後、南河内地域での認定に向け関係者の合意形成を図っていく。

#### ・認定地区における「おおさか材」認証制度の実施（H24年4月～）

- 林業活動促進地区内で伐採された木材を、認定事業者が「おおさか材（地元市町村産材）」として証明する制度を実施、地元材の産地形成化・地域ブランドの確立を目指す。  
⇒和泉市（林業活動促進地区）内産材を認証  
⇒9 事業者（製材所）を、「おおさか材」の認定事業者として登録

#### ◇認証材の利用促進

- ・市町村に「木材利用基本方針」策定を働きかけるなど、公共建築物等での利用を促進  
⇒和泉市が H24 年 9 月に策定。また、市内産材を使用した住宅に対する助成事業を今年度から実施
- ・長期優良住宅での利用促進  
⇒「地域型住宅ブランド化事業」実施グループとの連携により、対象住宅に認証材を使用
- ・認証材を使用した住宅に対する、住宅ローンの金利優遇  
⇒近畿大阪銀行で取扱い開始（H24 年 4 月～）

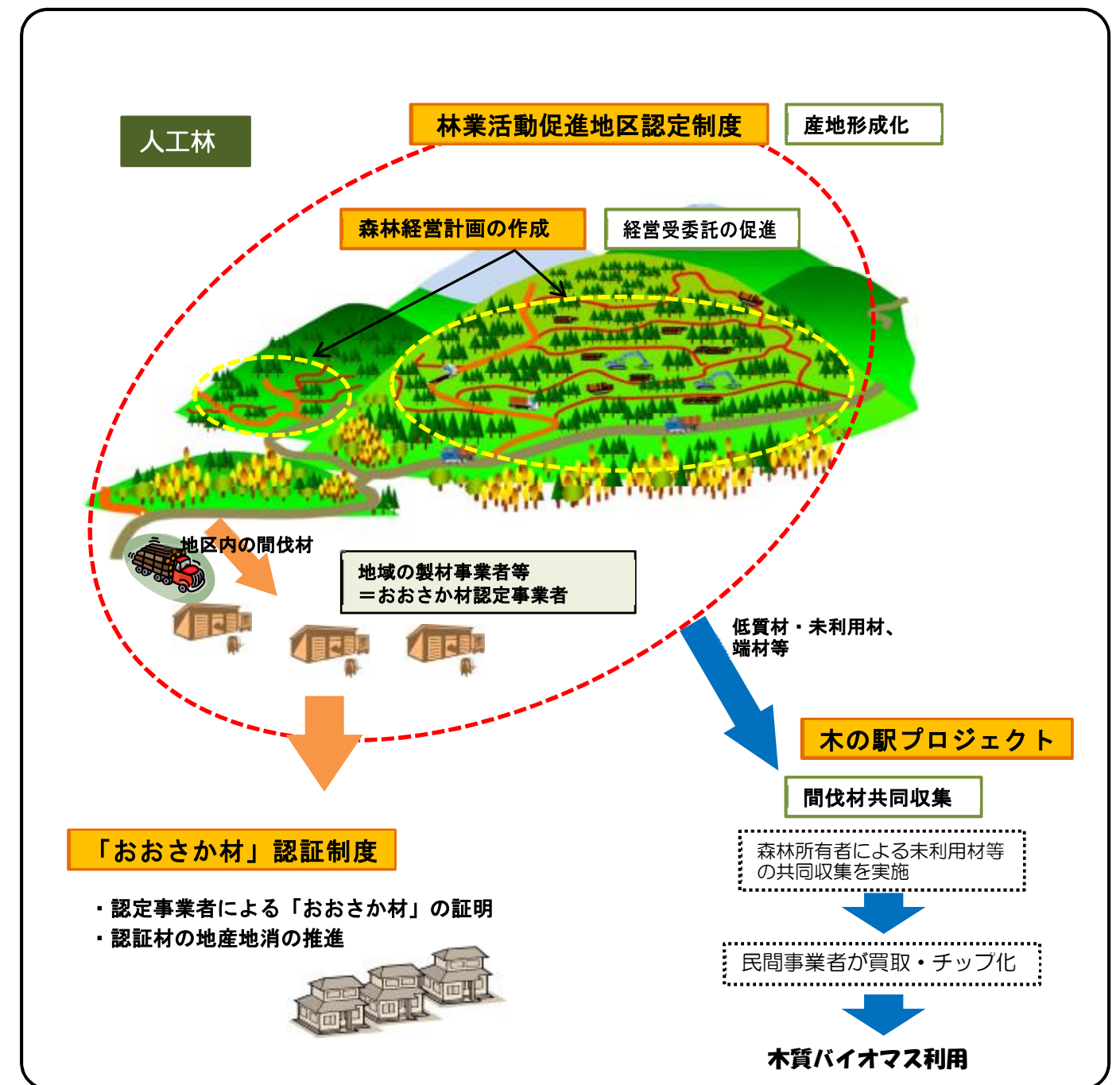
### 多様な担い手の育成

#### ○「木の駅プロジェクト」の実施 “C材で晩酌を”

- ・未利用間伐材や被害木等を、森林所有者等が地域の集積場所に持込み、企業が買取ってバイオマス燃料等として利用。

#### ○森林・林業人材育成加速化事業（H24～26、H24 予算 8,500 千円）

- ・大阪府林業労働力確保支援センターが行う、森林施業プランナーや作業道開設の専門技術者の育成研修等の実施に対して支援（定額補助）。



### H25～ に向けた取り組み

#### 品質の確保

#### ■「おおさか材」品質認証制度の検討

- ・試験研究機関等との連携を視野に、木材の品質・性能の認証を付加する制度の拡充を検討  
⇒建築物の構造材としての利用を拡大

## 木材の需要拡大

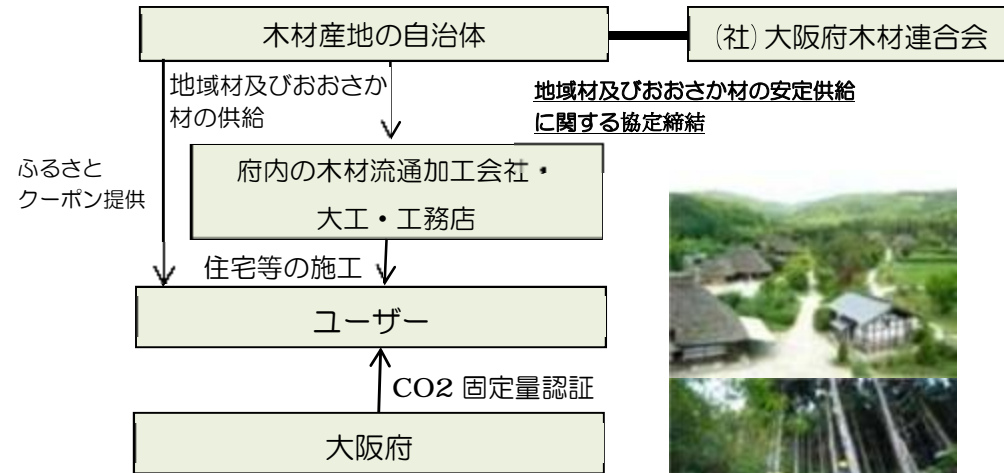
### ○「大阪府地域産材活用フォーラム」の設立（H24年8月）

- 川上～川下の関係者がお互いに顔の見える関係を構築し、安定的な木材供給、安全・安心な木造住宅の提供、消費者への普及啓発など、地域産材の利用拡大に取り組む場としてフォーラムを設立  
〔取り組み内容〕
- \*大工や工務店の人材を育成するため、木造住宅建築技術の向上に関する研修会を10月から順次開催。
- \*木材利用事例集を作成中。学校や子育て施設等への普及、宣伝を行っていく。
- 今後・・・\*木材産地との連携による、安定的な木材供給の仕組みづくりの検討
- \*地域産材PRイベントの開催や、施工技術者・設計技術者・消費者等に対する相談窓口の設置等

### ◇木材利用事例集（イメージ）



### ◇木材供給・利用拡大の仕組みづくり（イメージ）



ふるさとクーポンを活用し、木材産地を体感（古民家体験など）

### 【フォーラムの会員】

- 〔川下〕・工務店関係 一般社団法人 関西建築業協議会、大阪建設労働組合
- ・建築士関係 (社)大阪府建築士事務所協会、(社)大阪府建築士会
- ・住宅関係 一般財団法人 大阪住宅センター、特定非営利活動法人 住宅長期保証支援センター
- (社)関西住宅地経営協会、独立行政法人住宅金融支援機構
- 〔川中〕・木材関係 (社)大阪府木材連合会、大阪木材青年経営者協議会
- ・建材流通関係 大阪木材仲買協同組合、大阪木材市場協会
- 〔川上〕・素材生産関係 大阪府森林組合
- 〔行政〕 大阪府

## H25～ に向けた取り組み

### ■住宅エコポイントの導入

- 国の事業を活用し、地域材を活用した住宅にポイントを付与し、地域の産物等と交換する取り組みの導入を検討

### ■子育て施設の内装木質化（1校1室木質化）

- 保育園等の内装木質化を促進するため、木材購入費等に対する支援を検討

## 里山林対策

### 持続的な里山保全

#### ○里山保全活動促進地域認定制度

- 市街地・集落に近接し、防災等の公益的機能の発揮が求められる里山林で、地域で継続的に保全活動が行われる地域を府が認定。

#### ○森林防災機能回復・強化事業（H24～ H24予算 12,100千円）

- 住宅地等が近接し、防災機能の回復強化が特に求められる里山林において、森林整備（竹林の伐採、整理伐、病虫害被害木の伐採除去、植栽等）や木柵工、管理用歩道等の土砂流出防止対策を府が実施
- 地域の見回り隊がパトロールや、木柵・管理用歩道の簡易な補修などの維持管理を実施

#### 〔H24年度計画〕

- 現地調査：約500ha（1箇所当り10ha程度・50箇所）
- 整備：約4箇所（1箇所当り1ha程度）



## H25～ に向けた取り組み

### ■里山保全活動（里山景観再生型）への支援

- 国の事業を活用し、里山保全活動グループが行う活動に要する経費に対する支援を検討